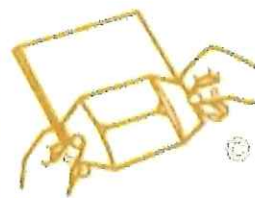


しまんと新聞ばっぐ

SHIMANTO
NEWSPAPER
BAG
NIPPON



しまんと新聞ばっぐ



新聞紙で地球を包もう！

読み終えた新聞を使ってあたらしいカタチを作る。
これは“ekoの基本理念”＝“循環”の概念を呼び起こすとともに
「なによりタノシイ人類の知恵」ではないでしょうか。
アメリカはアメリカの新聞で、フランスはフランスの新聞で・・・
世界中どこでも、気軽にタノシク作ってもらえたら、
もっと地球の環境にいいかもしれない。
そんな世界をめざして、私たちは
しまんと新聞ばっぐを通して、人と人をつなぐ活動をしていきます。



ラストリバーのころざし

「最後の清流」といわれる四万十川。
しかし、年月を重ねるごとに、
川としての豊かさや機能を失いつつあります。
しまんと新聞ばっぐは「ラストリバーのころざしに合わせて、
四万十川流域で販売される商品は、すべて新聞紙で包もう」
という一言から、2003年に誕生しました。
言い出したのは高知市在住のデザイナー・梅原真氏。
生みの親は四万十川中流域に住むおばちゃん。



モッタナイ×オリガミ

新聞紙を折ってノリづけしただけのバッグですが、
読み終えた新聞を使って新しいかたちをつくる、
まさに日本人の美意識「もったいない」と「おりがみの手わざ」が
優遇した、機能的で美しいバッグです。
樹木から生まれた新聞紙が、また森へ還るという循環のしくみ
をもっています。

SHIMANTO
NEWSPAPER
BAG



しまんと新聞ばっぐ事務局
NPO法人 RIVER
〒786-0504
高知県高岡郡四万十町十川4-1
TEL: 0880-28-5801
Mail: npo.river@gmail.com

しまんと新聞ばっぐ
教室のご案内

宇宿福祉館
毎月第2火曜日
15:30-17:30



しまんと新聞ばっぐ
インストラクター
奥ひろみ